



## ◎南国物語

完全告知タイプの30φ機として2001年に発売され、人気を博した「南国物語」が15年ぶりに帰ってきました。今回は高ベースAT機となつての登場です。初代「南国物語」同様、完全告知を継承しつつ、プレミアム演出も充実。初代同様、アツさが十分楽しめる一台に仕上がっています。

「南国ボーナス」と呼称する擬似ボーナス（純増約2.9枚/G）で出玉を増やすAT機。「ときめきゾーン」など、ボーナス終了後に突入する32Gの演出でプレイヤーを引きつける。

# 注目は南国ボーナス終了後の32G

擬似ボーナスで出玉を増やすタイプで、純増は約2.9枚/Gです。

コイン単価は約2.8円、ベースは50枚当たり45.8G、出玉率は97.1~110.3%。AT初当たり確率は1/323.9~1/244.2。天井は759Gor996Gです。

### ■全体的なゲーム性

完全告知機で、告知はパトランプ告知、蝶ランプ告知、液晶ブラックアウト告知の3パターンです。

パトランプ告知はキューンと鳴って、パトランプが回れば大当たり、蝶ランプ告知は、液晶画面左右の蝶が光れば大当たり、ブラックアウト告知は、液晶画面が突如消灯すれば大当たり。好きなパターンを選べます。

### ■「南国ボーナス」

ボーナスにはBBとRBがあり、BBは70G + αで約203枚、RBは20Gで約58枚。初当たりは、基本的にRBとなっています。

そこで、ボーナス後の展開について、RBから先に説明すると、RB終了後は、32Gの高確「ときめきゾーン」へ。同ゾーン中はボーナス当選期待度が約30%で、そのボーナス終了後は超高確「蝶ときめきゾーン」に突入します。

また、RB突入時の一部で、もう一つのRB「超レギュラー」（20G、約58枚）に。「超レギュラー」中は毎ゲーム、

BBを約1/4でストックします。

一方、BB終了後は、32Gの超高確「蝶ときめきゾーン」へ。同ゾーン中は南国ボーナス当選期待度が80%。ボーナス終了後は、再び「蝶ときめきゾーン」に突入します。

### ■プレミアム演出

主なプレミアム演出は「ドリームカウントアップ」と「ゴールドセブン」「超蝶ときめきゾーン」の三つ。

「ドリームカウントアップ」はBB当選時、液晶画面下に設置されたカウンターの数字が突如、「111」「222」「333」…と111G単位でカウントアップを開始。最終的に表示された数字の分だけ、ATを上乗せします。

「ゴールドセブン」はボーナス中、全役でBB1G連を抽選する演出。BB1G連確定時は、液晶画面に巨大なゴールドセブン図柄が出現して、プレイヤーを祝福します。

「超蝶ときめきゾーン」（32G）は「蝶ときめきゾーン」の一部から突入。90%のループ率を誇ります。

さらに、この「ドリームカウントアップ」「ゴールドセブン」「超蝶ときめきゾーン」の3大プレミアム演出がすべて確定するのが「プレミアムフリーズ」。同演出発生時は、スタート音の遅れでプレイヤーを引きつけます。

そのほか、通常時の一部で突入するのが「スペシャル南国モード」。初当たりまでの間、毎G約1/36でBBのストック抽選をし、ストック分は初当たり時に1G連として放出されます。

3月27日から市場導入予定で、販売台数は約1万台だとか。

高ベースAT機ですが、システム自体は面白く、「沖ドキ!」のゲーム性も取り入れているので、打ちたいと感じさせる一台です。

連チャンの入口が狭い分、初当たり確率は低設定でも軽めな方だと思いますし、プレミアム演出も魅力的。設定6がわかりやすいという「南国物語」ならでの特徴も引き継がれているようですので、人気を集めると思います。

ホール側としても、今後はAタイプの多様化が重要。ジャグラー、エヴァAタイプ、ハナビ、パルサーだけではなく、Aタイプの機種として、「沖ドキ!」とともに、この「南国物語」も育てていきたい機種でしょう。

### PROFILE

糸柳達成（いとやなぎ たつなり）  
株式会社アテイン 代表取締役  
関東の老舗ホール企業で約17年半勤務。店長としても新規・リニューアルを含めて6店舗を経験。業界歴は25年以上。現在はホールコンサルタントのほかにも店長研修、セミナー講師、集客企画などマルチな活動を行っている（詳しくは<http://at-attain.com>参照）。「パチンコ必勝ガイド」「パチスロ必勝ガイド」など、ファン雑誌への登場も多数。